

近畿建設リサイクル表彰	会 長 賞
受 賞 者	大栄環境株式会社
所 在 地	大阪府 和泉市
受 賞 テ ー マ	循環型社会構築に向けた廃石膏ボード処理に伴う無水石膏製造について

【取組概要】

- 石膏ボードは防火性・遮音性等の特徴を持ち、経済性にも優れていることから、建築用内装材料建材として一般的に用いられている。
- 大栄環境株式会社では廃石膏ボードを専用に処理する施設として「廃石膏ボードリサイクル施設」を平成19年度に設置し、稼働している。
- 本施設の大きな特徴としては、廃石膏ボードを破砕機で破砕し、磁力選別・粒度分別したもの（以下、二水石膏という）から、乾燥炉にて乾燥処理することで、付加価値の高い無水石膏が副産物として製造できることである。
- この無水石膏は、水分や揮発性の不純物を含まない等の理由から二水石膏に比べ有用価値が高く、搬出後は固化材や建材原料として使用されている。また、廃石膏ボードに付着する紙は、破砕・分別処理により剥離紙として集積し、搬出後は緩衝材等の用途で使用されている。
- このように、本施設に入る廃石膏ボードについては、製品に付着する表裏の紙から石膏本体に至るまで高レベルでのリサイクルを実施しており、資源回収量としては100%を達成している。

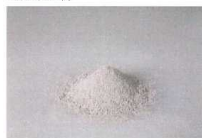
【評価】

廃石膏ボードから無水石膏を製造するなど高レベルのリサイクルを実施しており、製造量(処理能力)も全国的に見て有数であることから、特に優れた取組として評価できる。



プラントの様子

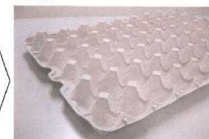
○無水石膏



○剥離紙



○製品



副産物